

# SUPPORT802 100号!

## ～今までの歩みと、これから～

2021年、明けましておめでとうございます。  
 このたび、市民活動支援センター広報紙「SUPPORT802」は、通算100号を皆さまにお届けする運びとなりました。  
 2003年に市民活動支援センターが開設し、「八王子市民活動通信」として創刊してから18年。この間、NPO法の改正、東日本大震災、そして新型コロナウイルス感染症の流行といった、市民社会に大きな影響を与える出来事があり、市民活動団体もその変化の中で工夫を重ねながら活動を続けてきました。  
 メディアを取り巻く環境も大きく変化する中、「SUPPORT802」も、これから先の歩みを進めます!







## SUPPORT802 第 100 号によせて

八王子市市民活動支援センターの広報紙「SUPPORT802」が、2021年1月1日号で第100号をむかえました。

創刊は03年9月で、当時は現在の奇数月発行ではなく年4回の季刊（05年12月、第10号まで）、広報紙名も「市民活動通信」と名付けられモノクロでした（12年3月、第47号まで）。

第100号までの歩みを振り返りながら、現センター長と広報部員が市民活動の変遷やこれからの広報紙の役割などを話し合いました。

### <座談会メンバー>



濱野 悦博 /  
八王子市市民活動支援センター長

日比野 熱 /  
広報部長



惟村 香里 /  
広報部スタッフ

小林 万里子 /  
広報部サポーター



### 広報紙との関わりは？

**日比野**：第81号（17年11月）から関わっています。こういうNPOセンターの情報紙としては珍しくフルカラーで目を惹き、内容も充実していると感じました。

**惟村**：最初に携わったのは第80号（17年9月）の取材から。その時は取材の仕方、紙面の作り方も分からず、先輩方からいろいろ教えていただきました。

**小林**：雑誌記者の経験を買われ、19年の年末にサポーターに加わりました。20年3月号が最初の仕事です。

**濱野**：私は立場上、いろんな地域の間支援センター発行の広報紙を目にする機会があります。その施設の取り組みを中心にしたもの、社会問題をテーマにしたものなど、それぞれに個性がありますね。

### 印象的な号を教えてください

**日比野**：第47号（12年3月）までをしてみると、市民活動支援センターが取り組んでいる事業が中心で、同センターの役割の広報が主だったように思います。また、最初の頃は地縁型組織を取り上げることが多く、八王子は地縁型を中心にまちづくりをしてきたことが分かります。

**惟村**：何といたっても印象的なのは第48号（12年5月）です。改正NPO法がスタートし、これを機に広報紙も「SUPPORT802」に改称。それまでは行政の影響を強く受けながらの紙面づくりでしたが、この号以降、センターが独自で広報や企画を考えることが出来るようになりました。

**日比野**：そうですね。第47号までは発信する側に立った内容が多かったですが、今は団体の紹介が中心です。テーマ型のNPOも増え、第48号以降は“八王子NPO情報マガジン”の視点を積極的に押し出しています。市民活動の世界にさらに一歩踏み出して市民へアプローチしています。

**濱野**：改正NPO法の流れで、「新しい公共」という考え方が出てきました。国もNPO法人が活動しやすい基盤を整備し、「SUPPORT802」も「NPOをサポートするんだ」という気概を持って臨んできました。

**小林**：1995年の阪神淡路大震災、2011年の東日本大震災と、災害時に活躍するNPOの存在も、法整備の背中を押したのですね。

**濱野**：第87号（18年11月）の特集「NPO法20年」も印象的です。この法律ができて市民活動の核となる考え方が確立し、それが今日までの軸となっています。

**日比野**：09～12年くらいの間に市民活動の基盤整備が進みましたね。また、08年のリーマンショック以降、格差社会に気づかされ、「日本にも貧困がある」ことが認識されました。「子ども食堂」が全国的に広がり、第67号（15年7月）、第82号（18年1月）と市内の子ども食堂を取り上げています。

## 広報紙のこれからについて

**日比野**：第76号（17年1月）に「はちコミねっと」が登場します。現在400余団体が登録しています。市民活動団体によるインターネットでの情報発信の仕組みが作られました。

**小林**：メディアとしての可能性に広がりを感じたのは第98号（20年9月）です。昔話の会の活動を取り上げたのですが、語り部が話す昔話を紙面にQRコードを付けて聞けるようにしました。従来の紙の読み物から一歩進んだ取り組みだったと思います。

**濱野**：第98号はメディアミックスの可能性を感じさせます。インタビューを動画で撮ってQRコードを付ける試みなど、いろいろやっていきたいですね。この号はエポックメイキングだと思います。広報紙がプラットフォームになってリンク先に飛んでいくなど、「SUPPORT802」が団体活動のハブになることが期待できます。

**小林**：ただ、高齢者はQRコードの取り込み方が分からないなど、課題も多いです。だれ一人取り残さない「SDGsな視点」を常に念頭に置きたいです。

**惟村**：これからの「SUPPORT802」のあり方ですが、「読み手の視点になる」が大事。自分たちの力ではなかなか発信できない団体もサポートしていきたいし、今まで取り上げた団体の記事を目にして、自分たちの市民活動に結びつけていくようなことがあればいいなと思っています。

**濱野**：読んだ人が、その団体に入会したいと思えるような“伝わる”記事を。その団体が、だれに何を“贈り物”してくれるのか、整理してあげられるような能動的な取材をお願いしたいです。

**日比野**：今回振り返って、“NPOの歴史とともに歩んで来た広報紙”を実感しています。「SUPPORT802」がいろいろな人の活動のきっかけになれば良いと思います。広報紙を作るに際し、たくさんの人々が関わっていますが、もしかしたら、一人で出来てしまうこともあるかもしれません。ですが私は「あえて一人で行わない」を大切にしたいと考えています。「参加の場を作り出せる広報紙」というスタンスで、これからも活動をしていきたいと思っています。



## デザインにみる「SUPPORT802」のあゆみ



### 創刊号（2003.9）

「市民活動通信」として発行された記念すべき創刊号。まだモノクロでした。

### 第48号（2012.5）

2011年の改正NPO法を特集した本号より「SUPPORT802」の名称を冠しフルカラー化。

### 第60号（2014.5）

現在のデザインに。近年は「はちコミねっと」やYouTubeなどのメディアミックスも。

バックナンバーは、本紙4ページ黄色のQRコードよりご覧いただけます



## Zoomを活用した1歩先行く 会議の進め方

2021年2月11日(木・祝)  
14時00分～16時30分

お申込みはこちらから



会場：八王子市学園都市センター  
第5セミナー室  
対象：NPO・市民活動団体 zoom 経験者の皆さん  
定員：10団体(1団体2名まで) 先着順  
持ち物：パソコンもしくはタブレット  
(メール受信ができるもの)  
参加費：無料

お待ち  
しました

プロボノ説明会を開催します！ 3月7日(日)13:00～15:00 @八王子市学園都市センター第5セミナー室

## ネコの保護活動を知る

～人と動物が共存するために～

2021年2月21日(日)  
14時00分～16時00分

お申込みはこちらから



会場：生涯学習センタークリエイトホール  
2学習室(10F)  
講師：八王子わんにゃんクラブ  
定員：20名(申込多数の場合は抽選)  
参加費：無料



## NPO・市民活動イベント情報

詳細は、各団体にお問合せいただくか、はちコミねっとのサイトをご覧ください  
(参加費=参、定員=定、対象=対)

イベント	日時	会場	内容	主催	申込先	備考
EA 八王子グループ ミーティング 2020/12 ～2021/1	2020/12/5、 12、19、26 2021/1/9 16、23、30 各回 13:15 ～14:45	クリエイトホール (八王子市東町 5番6号)	医療(アルコール クス・アノニマス) 回復プログラムを 感情・情緒の問題 に用いたミーティ ング	EA 八王子グループ 	当日直接会場 にお越し下さ い	参：無料 定：15名 対：感情・ 情緒の問題 で、生きづ らさを感じ ている個人
ひきこもり当事者 やそのご家族のた めの交流&居場所 「ぶなの樹」	2021/1/25 2/22、3/29 4/26、5/24 13:00 ～16:00	八王子ケアラース カフェ「わたぼうし」 (八王子市市安町 4-10-9西村ビル2F) 口JR八王子駅南口 徒歩3分	「居場所」って何? 来た人どうして会 話を楽しんでも OK、話さないでた だ居るだけでも OK。過ごし方は自 由です。(マスク着 用をお願いします)	ひきこもり家族会 「ぶなの会」 	090-8014-7426 (櫻井) 090-6140-1936 (後藤)	参：無料 予約不要 (好きな時に 来て好きな 時に帰れま す)

## 助成金情報

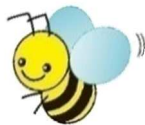
詳細は、八王子市市民活動支援センターにお問合せいただくか、はちコミねっとのサイトをご覧ください

名称	主催	助成対象	助成金額	締切
2021年度 住まいとコミュ ニティづくり活動助成	一般財団法人 ハウジングアン ドコミュニティ 財団	まちづくり・地域づくりの活動 <a href="https://bit.ly/39pY13z">https://bit.ly/39pY13z</a>	上限 120万円	1/13(水) 必着
co-op 共済 2021年度 地域ささえあい助成	日本コープ共済 生活協同組合 連合会	生活協同組合、NPO法人 任意団体、市民団体 <a href="https://bit.ly/2Tn88ww">https://bit.ly/2Tn88ww</a>	1件あたり 上限 100万円	1/29(金) 消印 有効
2020年度 公益財団法人 ノエビアグリーン財団 助成事業 [団体]	公益財団法人ノ エビアグリーン 財団	児童、青少年の健全な育成や、スポー ツの発展、普及に寄与するもの <a href="https://bit.ly/3fEQbnt">https://bit.ly/3fEQbnt</a>	1件あたり 上限 300万円	2/26(金) 12:00

八王子コミュニティ活動応援サイト  
「はちコミねっと」



<http://hachikomi.genki365.net/>  
※右のQRコードからもアクセスできます。



SUPPORT802  
バックナンバーはこちらから



八王子市市民活動支援センター  
TEL 042-646-1577 Fax 042-646-1587  
〒192-0083 八王子市旭町1-2番1号ファルマビル5階  
np0802@shicenter-hachioji.org

<https://www.shicenter-hachioji.org/>  
八王子市民活動応援サイト <http://hachikomi.genki365.net/>

開館時間 10時～21時 日・祝は17時まで  
休館日 月曜日 祝日の場合は翌火曜日  
指定管理者 特定非営利活動法人八王子市民活動協議会

